

H 3 0 種市高校訪問（生徒会交流）

平成30年12月14～15日、私たち、生徒会執行部は岩手県立種市高校との生徒会交流会を行ってきました。220kmも離れていて文化の違いもあるはず。その違いを学びに行ってきました。



種市高校のみなさん、お世話になります。潜水作業の心得と道具が目を惹きます。

1日目、種市高校海洋開発科の授業、実習船、漁港の見学とヘルメット式潜水服着解装体験を行いました。



実習船「種市丸」



内部もすごい！！



ヘルメット式潜水服着解装体験の様子

ヘルメット式潜水服着解装体験は普段体験することのできない、種市高校ならではのとても貴重な体験をさせていただきました。

この潜水服着解装体験に用いた潜水服は総重量およそ、60～70kgあり、ヘルメットだけでも20kgあることに驚きました。着るのに時間がかかりとても大変でした。海洋開発科の方々の手際のよさは本当に素晴らしいものでした。

この潜水服を着て練習用プールに入るために歩いて進もうとしたら、とても重くて一人で歩くのはとても大変でした。



2日目、主に以下の項目で話合いました。

- (1) クラスマッチの企画運営について
 - (2) 文化祭の企画・運営について
 - (3) 委員会活動をより活発にするためには、どのようにすればよいか
 - (4) 地元の中学生在が入学したいと思え琉学校にするには、どのようにすればよいか
- などです。



話し合いでは、お互いの学校の課題点や改善点についてを考えました。



グループ別の発表



今回の2日間の交流を通して、現況をしっかりと把握し、より良い学校づくりのために生徒会活動に取り組んでいかなければならないと感じました。これからもこのような交流会を実施し、発展していきたいです。種市高校のみなさん、本当にお世話になりました。これからもよろしく願いたします \ (^_^) /。